

様式第2号（政務活動実施報告書）

平成26年 11月 20日

井原市議会議長
宮地俊則様

井原市議会議員 宮地俊則

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	平成26年11月13日（木）～11月15日（土）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13 メルパルク京都
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	地方議会研究会 地域福祉集中講座
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	元廿日市市 副市長 川本達志 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 理事長 瀬戸恒彦
5. 活動内容	○地域包括ケアシステムの理解と行政の役割 ・地域包括ケアシステムとは？ ・介護保険と地域包括ケア ・地域包括ケアの実際 地域包括ケアシステムの定義やそもそも包括ケアシステムが採用されなければならなかった社会的背景などの説明の後、介護保険との関係などを実際の広島県尾道市公立みつぎ総合病院山口昇院長の「寝たきりゼロ」作戦などを事例として解説を伺った。

	○国民健康保険制度の理解と今後 ・国民健康保険制度の仕組み ・国民健康保険制度改革の動向 ・市町村の取組み課題 地域包括ケアシステムの定義や介護保険との位置づけ、国民健康保険制度の課題や今後の動向など、どちらかと言えば私自身の勉強不足により苦手としていた部分があり、今回のセミナーをチャンスと捉え受講しました。 いろいろな角度からわかりやすく説明を受け、実のあるものになったと思います。 ○地域福祉政策の立案に向けて ・高齢者福祉施策の現状と課題 ・介護保険制度改正の概要 ・地域包括ケアシステムの構築に向けて ・地域が主役の時代へ ・課題解決のための政策立案手法 ・先進的な福祉施策の事例研究 地方議員がいま取り組むべき課題とその解決方策を探るため、理論編と実践編に分け、特に多くの実践事例を紹介しつつ詳しく解説を伺った。 活力ある地域づくりに向けて大切なことは何なのか？ 我々地方議員の活力が地域を変えるには何が必要か？ といったことを改めて感じさせられたセミナーであり、有意義なものであったと思います。
1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。 2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。	